



男女共同参画

共同参画ねっとわーく

P 2 特集

かまいし男女共同参画推進プラン (Vol.4) 策定 ~ともに認め、支えあい、みんなが輝くまちづくり~

P 3 報告

東京大学釜石カレッジ 男女共同参画まちづくり 市民大学
思春期講演会
オレンジリボン & パープルリボン 設置セレモニー



P 4 さんかくNEWS

2014年度開催イベント 等について

Vol.61 spring
2014.3.25

長きにわたり「れでいす・ねっとわーく」の名称で親しまれてきた当市の男女共同参画情報誌を本号から「共同参画ねっとわーく」と改称しました。様々なねっとわーくを通じて、女性にとっても男性にとっても生きやすい社会作りを目指し、さらに内容を充実させ情報を提供していきます。

かまいし男女共同参画推進プラン(Vol.4)策定 ～ともに認め、支えあい、みんなが輝くまちづくり～

市では、平成10年に「男女共同参画プランかまいし21」を策定し、平成21年に策定から2度目の見直しを行った後、平成25年度を目標年次とする「釜石市男女共同参画推進プラン」を策定しました。今年度末でこのプランの計画が終了するため、これまでの取組みの成果、市民の意識及び社会経済状況の変化等を踏まえ、2月に第4次となる「かまいし男女共同参画推進プラン」を策定しました。

プランの性格は、釜石市復興まちづくり基本計画及び総合計画との整合を保ちます。また、男女共同参画社会基本法及び岩手県男女共同参画推進条例の基本理念を尊重し、国の「第3次男女共同参画基本計画」及び県の「いわて男女共同参画プラン」、「いわて配偶者暴力防止対策推進計画」を考慮しています。

平成26年度から平成30年度の5年間をプランの期間とし、社会

情勢の変化や総合計画との整合など必要に応じて、適宜見直しを行っていきます。

男女共同参画施策は広範多岐にわたるため、推進プランを総合的・効果的に推進していくに際し、行政はもとより市民、民間企業、各種団体などと緊密な調整、連携を図るほか、計画の進捗状況を定期的に把握し、公表していきます。



▶2月18日釜石市男女共同参画推進協議会委員による市長への答申が行われました

計画の基本目標

- i お互いを認め尊重する意識づくり
- ii 家庭・地域・職場において個性と能力を発揮できる社会づくり
- iii 支えあいによる男女共同参画のまちづくり

報告1 東京大学釜石カレッジ 男女共同参画まちづくり 市民大学

今年度の東京大学釜石カレッジは、昨年6月にプラン改定に伴い実施した市民意識調査の結果を基に、東京大学社会科学研究所非常勤講師 建井順子氏から講演をいただきました。市民意識調査から見える現状と課題について、今までの既成概念を変え、女性のライフスタイルを織り込み済みの仕組み作りをする。「雇用・生活の安心・安定」を地域で生み出し、ソフト面での釜石モデルを作りあげていただきたいとの提言がありました。



報告2 思春期講演会 in大平中(11/1)、唐丹中(11/29)



今年度で10年目を迎える思春期講演会を、昨年11月に大平中学校と唐丹中学校で開催しました。

「思春期の心とからだ」と題し、岩手県立大船渡病院産婦人科医師小笠原敏浩先生に講演いただきました。聴講した生徒からは「生命の誕生や命の大切さがすごくわかった」など多数の感想が寄せられました。

報告3 オレンジリボン & パープルリボン 設置セレモニー

身に付けることで支援の「姿勢」を表すことができるアウェアネスリボン。パープルリボンは社会や家庭からの暴力の根絶をめざすという代表的な意味を持っています。

内閣府では毎年11月12日～25日を女性に対する暴力をなくす運動期間としています。昨年、この期間に合わせ、児童虐待及び女性に対する暴力のない地域づくりを目指し啓発活動を実施しました。



県 いわて男女共同参画フェスティバル開催日決定

平成26年6月15日（日）に、いわて男女共同参画フェスティバル2014が開催されます。

県 平成26年度「男女共同参画サポーター養成講座」受講者募集

岩手県と岩手県男女共同参画センターでは、男女共同参画に興味・関心があり、その推進活動に意欲のある方を「男女共同参画サポーター」として養成します。

【開催日】平成26年5月20日（火）より全7日・15講座

【開催場所】いわて県民情報交流センター（アイーナ）ほか

【対象】岩手県にお住まいの20歳以上の方

【募集人員】50名程度

【参加費】無料ですが、資料代として1,500円頂戴いたします

市 「パープルリボンサポーター養成講座」受講者募集

市とNPO法人カリタス釜石及びNPO法人母と子の虹の架け橋では、女性の生きづらさ、複雑・多様化する暴力(DV・性暴力・虐待)、女性を取り巻く貧困などの課題解決を目指して、悩みを抱える方への理解や必要な専門知識等を提供し、相談者が求める相応の社会資源につながる支援者となりうる人材を育成することを目的に養成講座を開催します。

いずれについても、詳細は決定次第、県男女共同参画センターHP (<http://www.aiina.jp/danjo/>) または、市HP (<http://www.city.kamaishi.iwate.jp/>) や復興釜石新聞などでお知らせします。



パープルリボンプロジェクトとは？

ドメスティック・バイオレンス(DV)をはじめ、個人間の暴力や虐待に関心を呼び起こすとともに暴力の下に身を置いている人々に勇気を与えようとの願いから、40か国以上に広がっている国際的なネットワークに発展した草の根運動です。また、当初は男性から女性への暴力防止の意味で支援されてきたパープルリボンは、今では単に暴力反対の意味で使われることもあるようです。



女性に対する暴力根絶のためのシンボルマーク

編集・発行／釜石市総務企画部総合政策課男女共同参画室

住所：〒026-8686 岩手県釜石市只越町3-9-13

電話：0193-22-2111（内線135） ファックス：0193-22-6120

電子メール：sougou@city.kamaishi.iwate.jp